

[TAKUSUI]

[TAKUSUI]

[TAKUSUI]

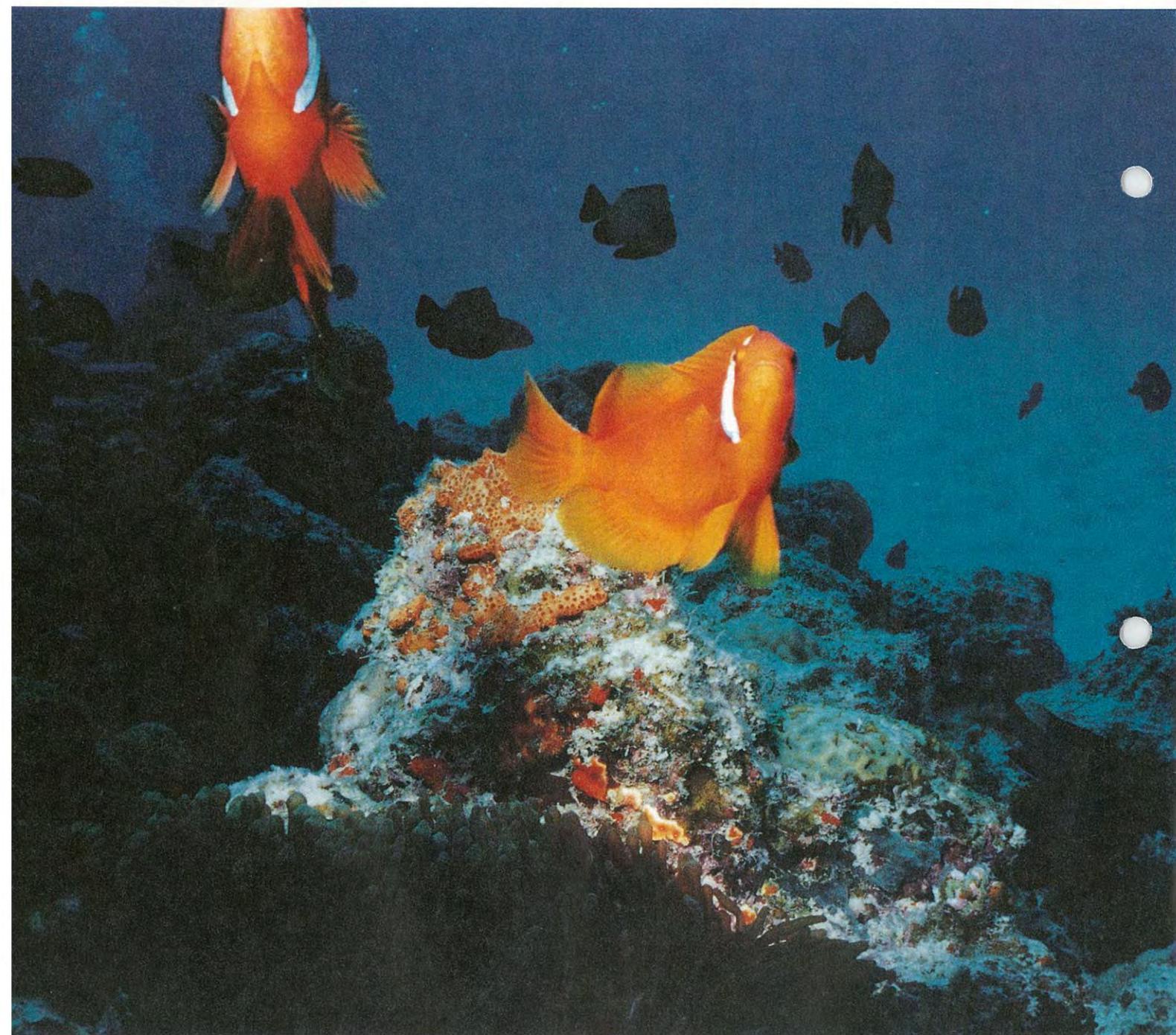
[TAKUSUI]

[TAKUSUI]

魚石

1

JANUARY
1993



新春 新年のご挨拶

No.435

COLUMN

笑門来福

◆『笑う門には福来たる』楽しい笑い声の洩れるトコロ、幸福がやって来るといふ。笑いは心を晴れやかにする。健康にも良い。酒呑みも笑い上戸は何々大笑、ウサも吹っ飛び快い。最近ガン治療にもプラスになると言われている。爆笑／哄笑／失笑／苦笑と笑いは様々。ムリにでも笑って暮らすのが幸せへの秘訣らしい。

◆俚諺は、多くの経験に裏付けされた先人の「知識の塊り」だ。そ

これらの教訓／風刺や批評や忠告は、日本人の精神的な血肉となっていて生きている。これは民衆の中から生れた「くらしの知恵」である。

◆笑うことに関しては「男は三年に片類」という国柄ではあるが、最近大きく変わって来た。愉快な話／シャレた話を会話に挟み、談話に花を添える指導講座もあって論議も盛んだ。チョットいい話というのが大いにウケて笑いを誘うのである。

◆アメリカのジョークに「食事のあとに、日本人のスピーチがあるっ

て それじゃあ消化のクスリを持って行かなくちゃあ…」というのがあるが、日本人は話下手なのである。いい例が総理大臣の施政方針演説だ。原稿と首っぴきで棒読みである。一國の長たるものは、もっと自信に溢れた堂々たる話し方をして貰いたいものだ。嫌々やっているような演説が楽しいはずがない。

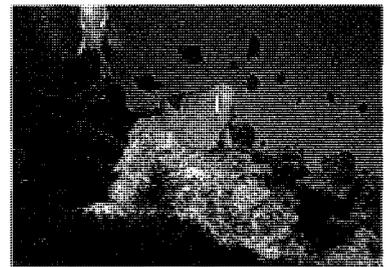
◆新しい年を笑顔で暮らせたらと『笑い』の短句を冒頭に置いた。明るい声が飛びかう一年であれと願う。

拓水 JANUARY CONTENTS

ESSAY	地球は本当に大丈夫?	坂井 登	1
共済組合情報	こども共済「未来」		
新春	新年のご挨拶	酒部 龍三 貝原 俊民 高橋伊勢雄 高畑 孝充 山内 幸児 池尻 文二 伊東 正義 木下 清	2
水試ノート	低温脱酸素法によるエビ、カニ類の黒変防止試験		6
インフォメーション	ロランCの引き継ぎ運用と ロランAの一部廃止について		7
TOPICS	・平成4年度淡路漁協職員研修会開催される ・「但州丸」実習生激励会		8
漁海況情報	海区漁業調整だより 兵庫県の3カ月予報 1月～3月		9
栽培漁業センターです	普及員だより 松葉ガニ解禁日の漁獲模様		10
旬の美味い話	たちうおの朝鮮焼き		11
兵庫JCC通信	・農作業体験と交流会で深まった産・消の相互理解 ・「コープデイズ芦屋」がオープン		
こちら海ですロケだより	料理上手のお母さん／淡路島・三原郡西淡町		

今月の表紙

フォトギャラリー



表紙撮影
南 正一さん
〈水中写真家〉

フォト歳時記

「ハマクモノミ／バリ島」にて海の中は思いがけない発見や感動でいっぱい。透명한青さがどこまでもどこまでも続く魅惑の世界。バリ島常夏の海。岩礁は極彩色のヤギや珊瑚の天国。インゲンチャクと共生するのはハマクモノミ。朱赤色の艶やかな衣装が翻えると、横一文字の白がキワ立つ美しさである。

懸命に生きる姿と巧みな知恵に『生命の輝き』を見る。海底探検の醍醐味である。海は生物の発祥の場。永々と命を育んできた母なる海。その力の偉大さを新たに実感する。

『海って凄いなあ…』の一語に尽きる。

表紙写真募集

アマチュアの方で、ご自慢の写真がございましたら、左のように明記して、お送り下さい。写真は必ずご返却いたします。①写真撮影場所②氏名(フリガナ)③郵便番号・住所④自宅電話番号(市外局番号も)⑤年齢・職業

送り先

千六五二神戸市兵庫区中之島二丁目
二一 県立水産会館
兵庫県漁業協同組合連合会
指導部指導課「拓水」係宛

地球は本当に大丈夫？

兵庫県漁業共済組合

専務理事 坂井 登

が発祥の地といわれるが、海上保険を皮切りに「どんなリスクも引き受ける」をモットーに米国の独立戦争、ナポレオンの大敗したウォータローの戦いなどで世界をマーケットとする保険に成長した。

ロイズで実際に保険責任を負うのは、ロイズのメンバーたる個人（「ネーム」と呼ばれる）であるが、保険引受業務は専門組織であるシンジケート（引受団）に委託している。しかし、無限責任が原則でネームは保険金の請求を受けたら全資産を処分してでも支払うのがルールである。

ネームは、世界数ある富豪の中でも名士の代名詞となっており、いずれも資産等の厳しい資格審査を経た個人会員で、現在二万三千三百人、日本人も五人いるということである。

約十年前の一九八一年度の決算をみると、正味保険料二十二億六千万ポンド（当時の円換算で約一兆円）で、利益も一億五千万ポンドを挙げその殆どが海外契約なので英国の貿易収支に大きく貢献してきたのであるが、八九年では二億六千万ポンド（約五千億円）の赤字を計上。その原因は八九年、米國を襲ったハリケーンやアラスカ沖の原油流出事故等、予期せぬ公害、災害補償の続出で巨額の支払いとなったためという。

又、九一年日本列島を縦断した台風十九号で、日本の保険会社や農協共済から再保険を引受けた三億ポンドの支払いを迫られている。

予期し得なかった大事故による経営

商売柄、わが漁協共済の隣接業種である保険業界の動向は気になるものがあるが「ロイズ斜陽」のニュースは少なからずショックであった。（いさゝか旧聞となったが六月二十八日の朝日）
女優マリーネ・デートリッヒの脚やビットルズのものを引受けた保険といえ「アア」とうなづかれる向も多いかと思うが、三百年の歴史を誇る世界最大の保険組織 英国ロイズ保険協会のことである。

大航海時代の一六八六年、テムズ河畔の船主らが集まっていたコーヒー店

危機はロイズの永い歴史の中で例がなかったわけではないが、真にロイズを脅かしているのは、環境問題や製造物責任の高まりだといわれている。

この数年だけで、発がん性の高いアスベスト（石綿）をめぐる米國におけるメーカーの相次ぐ敗訴や各地の原油流出等環境汚染を理由として、巨額の保険金を支払われた。

こうしたことから、今年（九二年）保険を引受けるネームは、ピーク時の半分以下に落ち込むだろうと報じられている。

富豪中の富豪といわれているネームは、社会科学の優れた専門家や経済アナリストなどのブレーンを擁しているといわれ、その情報力、分析力は大きいものである筈である。

こうしたネーム達は、救いようのない環境破壊が進む地球を見限りつつあるのだろうか。

そういえば、南極のオゾン層に穴があいたとか地球の温室効果の因となる一酸化炭素が高層に増えている中で、アマゾン、ボルネオの熱帯林やシベリアの大森林がどんどん伐られているという。果たして地球は大丈夫なのだろうか。リオ宣言は遅きに失したのではないだろうか。

思えば背筋がうそ寒くなる話である。

だがしかし、組合員の皆様、あなたのささやかな（失礼）くらしを守る漁協の共済だけは大丈夫です。お申込みをお待ちしております。

共済組合情報

こども共済「未来」



こども共済「未来」は、〇〜十二歳のお子様が入会でき、十八歳になるまで入院やケガによる通院などが保障されるほか、小学・中学・高校進学の年齢のときに『進学祝金』が支払われ、満期時には『満期共済金』が支払われます。

また、契約者（親）の死亡・高度障害についても保障され、契約者（親）が死亡・高度障害となったときは契約者死亡共済金が支払われ、それ以降の掛金が免除となり進学祝金と満期共済金の額は2倍になります。（契約者となる年齢は二十〜五十歳です。）

お子様の加入年齢により、進学祝金・満期共済金の額が異なります。次の表をご参照下さい。

◎加入年齢によるお祝い金等の受取額例表
（ご加入額200万円の場合）

祝金・満期共済金 お子様の加入年齢	小学 (6歳)	中学 (12歳)	高校 (15歳)	満期 (18歳)
0〜3歳	20万円	20万円	60万円	100万円
4〜9歳	—	20万円	60万円	120万円
10〜12歳	—	—	60万円	140万円



新年のご挨拶

兵庫県漁業協同組合連合会
会長理事 酒部 龍三

新年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、ますますご健勝で新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

昨年は私たちの系統組織にとって大変重要な大会が二つ開かれました。

まず、十月に開催されたICA（国際協同組合同盟）第三十回世界大会ですが、この大会で二十一世紀に向けた国際協同組合連動のあり方について検討を行うため、全世界から協同組合の仲間が集まりました。

特筆すべきこととしては、百年近い歴史の中で初めてヨーロッパを離れアジアで開催されたことです。その理由として、協同組合の発祥の地でもあり、また、これまで世界の協同組合運動をリードしてきたヨーロッパですが、近年一般企業との激しい競争の中でその運動が過渡期にあること、それに比べて日本の協同組合組織は四系統組織が独自の特徴ある運動を展開しており、総体的に見て事業もうまく行っていることも揚げる事ができると思います。

これは、日本の協同組合運動が「学ぶ」立場から「学ばれる」立場に転じてきていることを意味していますが、鼻を高く

するだけではなく、今後もこうした大会等を通じて学ぶことは学ぶといった真摯な態度で臨み、これまで以上に協同組合の意義を認識し、運動を展開しなければならぬと思います。

この東京大会では「協同組合の基本的価値」そして「環境と持続可能な開発」という二つの大きなテーマが討議され、それぞれ決議・宣言の採択が行われましたが、特に漁業委員会報告の中で「資源と環境の保護は、漁業者と漁協にとって基本的な要件であり、全ての人々共通の関心事である。我々にとって必要なことは、我々が海洋環境の現場の監視役として、またその保全者としての行動を起こすことである」と述べられています。本県はもとより日本の現状を振り返ると、喝を入れられる思いがします。

次に三年に一度開催されている全国漁協大会ですが、各漁協からも多数参加いただきました。

十一月二十日に挙行された、この第四回大会では、第三回大会運動方針の実践状況を踏まえ、「碧い海を大切に、今こそ漁業・漁村の活性化を」を合言葉に次の三つのテーマが運動方針として採択されました。①海の上の協同運動としての

資源管理型漁業の推進、②海の環境を守り漁村の活性化を進める運動として、漁場環境の保全と豊かな漁村づくりの推進、③漁協の組織・運営・事業を強化する運動として、時代の変化に対応し、自立できる漁協づくりの推進。

この運動方針が提案された後、参加者から何点かの意見表明があり、漁協の存立意義は資本主義社会の中にあって、組合員の力を結集して組合員のために、商業資本の横暴を許さない事であるのに、自己の欲望追及のために甘さやズルさがあったのではないかと反省や、組合員のための運動方針であるはずが、これを知っている組合員はわずか10%にも満たない。本当に成果を期待するのであれば、今度こそ、漁村のすみずみまでこの運動方針を徹底すべきだ。等が核心を突いた意見として特に心に残りました。

お正月早々少し堅い話になりましたが、この二つの大会で出た問題点は決して他人ごとではなく運動方針等を尊重してその実現に向けて積極的に取り組まなければなりません。近年の本県漁業を顧みますと、内海・但馬地区共に厳しさが増しています。こんな時こそ組合員一人一人は勿論、系統に集う者が協同の意義を再認識し、その力を発揮しなければなりません。

県漁連としても皆さんと充分連携を取りながら、本県水産産業の発展と系統運動の推進に努力して参りたいと思いますので、これまで以上に会員各位のご協力と、関係機関並びに関係団体のご指導ご支援をお願いいたします。

終りになりましたが皆様のご健康とご多幸をお祈りいたしまして新年のご挨拶といたします。

翼に力たくわえ



兵庫県知事

貝原 俊氏

鶏鳴ひと声 兵庫の暁を告げ

百鳥の合する 早春の讃歌

こだまし たゆとうふるさとに

“こころ豊かな兵庫”への足どり

足並みそろえて 軽やか

人あい和して綾なす 交流の風紋

自然と睦み広げる 共生のさざ波

すこやかな暮らしを願う

力感あふれる 確かな歩みは

かぎり燃ゆる 燎原の火のごとく

県土いっぱい その想いをたぎらす

五四〇万県民 いまぞ力ひとつに

翼に力たくわえ 風に立ち

いざ 羽ばたかん

朝もやひらく 旭日に向かって

新春を迎えて



兵庫県水産課長
高橋 伊勢雄

明けましておめでとうございます。

漁村の皆様には、ご家族お揃いで清々しい新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

新しい年が輝かしい希望と飛躍への期待に満ちた歳月になりますよう心から祈念申し上げます。

顧みますと昨年は、世界的に経済再建を目指して歩み始めた歳であったと思います。なかでも、東西関係の緊張緩和を背景として、我が国が初めて海外協力に人的支援をするなど、新しい世界秩序の構築に向けて胎動の始まった歳でありました。国内では、バブル経済の崩壊による景気の後退が鮮明になるなかで、佐川急便事件を発端として政治改革が強く叫ばれるなど、激動の一年でもありました。

一方、金融自由化が急速に進み金融機関の再編も着実に進んでおり、本県の水産系統においても組織の再編整備が緊急の課題となっております。従って社会の変化に柔軟に対応するとともに構成員のニーズにきめ細かく対応し得るダイナミックな組織作りを目指して、系統団体が中心になって漁協合併構想を策定いたしました。系統・行政各関係機関協力のもとこれの実現に向けて関係各位の一層のご尽力をお願い申し上げます。

また、日本海においては、水産資源の国際管理を推進するため、昨年九月、日本海水産資源研究会会議を開催するとともに、香住高校の但州丸を利用してのロシアとの漁業者交流推進事業に対し支援を行ってきたところでございます。平成六年には、環日本海水産資源国際フォーラムの開催を予定しており、実行委員会を設置する等の取り組みを強化して行くこととしております。

さて、二一世紀も目前に迫り、県では、昨年、

「二〇〇一年農林水産業振興計画」を社会・経済情勢の変化に伴って見直し、ひょうごGO!GO! 21推進マニュアルとして「農林水産業・農山漁村活性化重点方策」を策定いたしました。

このマニュアルの具体化として、本年、水産施策の推進に当たっては、次の三点に重点を置いて積極的に進めて行くこととしております。

その一つは、資源管理型漁業の推進であります。漁業生産の増大と水産物の安定供給を図るため、資源の適切な管理・漁場の整備開発・栽培漁業の拡大を進めるとともに、養殖業の振興や、漁場利用の適正化・漁場環境の保全に努めて参ります。

二つめには、担い手づくりの推進と経営基盤の充実であります。

水産業を取り巻く急速な社会経済環境の変化に対し、新しい発想で適切に対処し得るよう、漁業後継者の育成や漁業者の意識改革を進め、視野の広い経営センスをもった漁業者を育成するとともに、柔軟な思考力を有する指導者の育成を図って参ります。

三つめには、漁協組織の機能充実であります。漁協や系統組織が、漁業者の経済的社会的地位の向上及び地域活性化のための中心的な役割を果たすことができるよう、その財務的・組織的・人的基盤を充実し、時代の変化に迅速かつ適切に対応し得る各種機能の充実・強化を進めて参ります。

その中で、特に、日本海での水産資源の保護、漁業操業の適正化を図るため二〇〇海里漁業専管水域の設定と瀬戸内海での産業廃棄物の漁場への不法投棄対策を固及び関係機関に対して、強く訴えて参ります。

今、時代は、対立から融和・統合へと着実に動いています。私達水産業に携わる者にとって、最も大切なことは、社会の動きに対応できる能力を養い、活力ある漁村づくりを目指して、ともに助けあい、英知をだしあうこと、二十一世紀に向かって掲げた目標を一つ一つ実現していくことである。

最後になりましたが、西歳が皆様の力で実りある良い歳になりますよう、心から祈念いたします。新年のご挨拶といたします。

新春を迎えて



兵庫県漁港課長
高畑 孝充

新年明けましておめでとうございます。皆様にはご家族共々ご健勝にて新春を迎えられたこと、心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、毛利さんが日本人として初めて宇宙へ飛び出すという明るい話題もありましたが、全般的にはバブル経済崩壊の影響が大きく、沈滞ぎみの一年であったように思います。

そんな中であつてわが国の漁業を取り巻く情勢は、皆様もよくご承知のように、近年公海漁場にも国際的な規制が及び一方、マイワシ資源等の減少や漁業就業者の減退、高齢化の進行など、一段と厳しさを募らせております。

現在整備を進めております第八次漁港整備長期計画も平成五年度が最終年度となり、いよいよ六年度からは第九次漁港整備長期計画が始まりますが、そういった意味でも来るべき二十一世紀に向けて、展望の開けた計画にしたいと考えております。

この九次計画については、現在、計画策定の準備作業を進めておりますが、その基本的な視点は、①地域振興のための総合開発、②豊かで美しい漁村の形成、③魅力ある就労環境の形成、④都市との交流の場づくり、⑤環境にやさしい、生物との共存を目指す漁港の整備であり、従来どおりけい船岸や漁港施設用地等の施設整備を図りつつも、漁港周辺の環境整備や自然環境の保全等に積極的に取り組むこととなります。

例えば、近年漁業就業者不足と高齢化が大きな問題となっておりますが、これは漁業や漁村社会の魅力が薄れていることが大きな原因であると考えられます。そこで、都市部と比べて遅れている道

路、上下水道をはじめ緑地、広場などを整備し、自然環境に恵まれた漁港・漁村の魅力を生かして、豊かで潤いのある生活空間を作り出すとともに、荷揚げ作業の省力化を図るなど高齢者や女性にとっても安全で働きやすい施設の整備を進めます。

また、つくり育てる漁業への対応として、漁港への増養殖関連施設の導入、増養殖水面等の確保を進める一方、漁港及び周辺の水質の保全を図るため、漁港内の海水交流の促進、浄化施設の整備、集落排水処理等を推進します。

さらに、水産資源保護のための漁場環境保全対策も必要であり、例えば、漁港を整備する際、良好な漁場である藻場、磯場等を消失することが考えられる場合には、漁場等の代替として防波堤、護岸等に資源増殖機能を付加させるなど、ミチゲーション（影響緩和と代替措置）の発想が組み込まれます。

また、これらの漁港事業以外にも、海岸事業では高潮・侵食対策のほか海岸環境整備事業により階段式護岸、養浜、植栽、遊歩道等の整備を実施してまいります。新沿岸漁業構造改善事業（後期対策）では栽培漁業を積極的に推進するための種苗生産施設、中間育成施設等や産地における流通体制の整備を図るための水産物荷さばき施設、簡易加工処理施設、水産物鮮度保持施設等の整備が行われていきます。

以上述べましたように、明日の漁業を支える担い手が漁業に従事し、漁村で暮らすことに魅力を感じる環境を整えていくことがわれわれ漁港整備にかかわる者に課せられた使命であると考えております。

今後とも漁港の整備促進、活力に満ちあふれた漁村地域の形成のために全力をつくす所存です。引き続き皆様方のご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



年頭挨拶



兵庫県立水産試験場長

山内 幸児

新年明けましておめでとうございます。水産関係者の皆様におかれましては、つつがな新春をお迎えになられましたことと心からお慶び申し上げます。

さて、過ぎた年を振り返ってみますと、様々な出来事が思い浮かんで来ます。

まず水産試験場の新築移転に始まり、四月二十三日の開所式に引き続き整備などのあわただしい日々が続きました。このような状況のなかで西淡町沖で五月二十二日に捕獲された全長四・九m、体重一・一トンのホホジロザメの雄魚を解剖したニュースが全国を駆けめぐり、新水産試験場の全国知名度が高まるという、ハプニングがあったことは皆さんの記憶に新しいと思います。

漁場環境面では、心配した赤潮の発生や貝毒の被害も回避されたことから、これからの環境改善に大きな希望が得られました。

漁業をみますと、やはりシラス漁の不振で船曳網が影響をうけたのが目立ちました。なお、これについては外海の資源が減少していないため、今春漁の回復を期待して調査を進めているところであります。その他の漁業資源についても、予測精度を高めるため餌料生物の発生と稚仔の分布生態や環境などの関係について調査研究に着手していきます。また、いよいよ資源管理計画作成の最終段階に入ってきましたが、水産試験場としてもこの参考資料を作成するため、選択性のある漁網や投棄物の再放流、幼マダコのリソース管理、ガザミの健苗育成と放流後の移動分布、再生産機構の解明などの調査研究に取り組んでいます。

藻類養殖面では、まず平成三年度ノリ養殖については前半不調であったが、後半に順調な生産が続きました。前年比で数量、金額とも九%増の結果が終りました。しかし平均単価は前年度並となったことから養殖経営の面で協業の再編成、養殖技術の省力化、品種改良による産地ブランドの確立など、産、官、学が協同して解決しなければならぬ大きな問題に直面しております。ワカメ養殖については国内生産が対前年比で百%増産と推定され、また中国産の輸入増加があったため、本原

では共販金額で前年比五十一%の結果となり、この対策として一層の製品の向上とブランドの確立全国流通ができる製品形態の検討を進める必要がありました。

魚類養殖研究については、新魚種としてクロロンの種苗生産および養成技術が完成し、この技術普及が可能になったことから、次の新魚種としてシロギス種苗生産の技術開発に取り組んでいます。栽培漁業ではズワイガニの種苗生産研究を進めていますが、これまでに親ガニ養成の見通しが得られたことから、今後は生物餌料の開発とふ化幼生の飼育を本格的に実施していきます。

生物工学の適用による研究においては、まずヒラメ養殖システムの技術開発では遺伝的に同質なクロロニ魚作出のための親魚養成の段階に入り、平成七年度まではこの企業化の見通しが得られる予定です。養殖ノリについては、プロトプラストを用いて細胞融合や交配による新品種の開発をめざして研究を進めております。

内水面漁業においては、揖保川漁協にアユ種苗センターが増設され、計三万五千尾の種苗生産が可能になったことから、この安定のための技術指導を進めて行きます。また淡水魚実験施設が計画されており、水産試験場としては希少種の種苗生産試験、淡水養殖バイオテクノロジーや新品種の作出試験、迅速な病害防除対策の指導などの準備を進めていきます。

以上のとおり水産試験場としては、まず出来るだけ地域に役立つ技術開発や調査、迅速な情報収集伝達をめざして整備を進めています。また、二十一世紀の兵庫の豊かな水産をめざして、長期展望に立った新技術の開発研究にも取り組んでまいりますので、皆様の変わらぬ暖かいご支援、ご助言をお願いいたします。

最後になりましたが、本年の皆様のご健勝と豊漁を心からお祈りいたします。



年頭のご挨拶



全国漁業協同組合連合会 会長理事 池尻 文二

年頭に当たり謹んで新春のご挨拶を申しあげます。

我が国漁業・漁協をとりまく情勢は、国際漁業規制の強化、貿易・金融自由化など国際化の進展周辺水域の資源の枯渇、漁場の荒廃、さらに漁業就業者数の減少と高齢化など、一段と厳しい状況が続いており、漁協系統として多くの克服すべき課題を抱えております。

昨年は地球規模での環境問題への関心が急速に高まり、六月にブラジルで国連地球環境サミットが開催されました。「環境と開発に関するリオ宣言」が採択され、国際的な環境保全への取り組みが始まりました。

漁業の分野ではワシントン条約会議に見られるように、野生動物保護や環境保護の視点からのクマガロ漁獲規制問題やイカ流し網の禁止など、我が国漁業に対する国際規制の動きが一段と強まった一年でありました。

このような中で、十月にはICA（国際協同組合同盟）の第三十回世界大会がアジアで初めて東京で開かれ「協同組合の基本的価値」及び「環境の保全と持続可能な開発に関する東京宣言」が採択されました。十一月には第四回全国漁協大会、本会創立四十周年記念式典の開催など、誠に意義深い一年だったと考えます。

本会はICA世界大会で「日本漁協がめざす運動の原点」として、①水産食料の継続・安定的供給、②資源と漁場の自主管理、③海洋環境の保全、④地域への貢献、を漁協運動の社会的役割として提言いたしました。この趣旨は第四回全国漁協大会の運動方針にも反映されております。

第四回全国漁協大会では、本年度から向こう三カ年間の漁協系統の中期的重点目標と実践課題を掲げた「93-95漁協の運動方針」が満場一致採択されました。「若い海を大切に、今こそ漁業・漁協の活性化を」をメイン・スローガンに、第一の海の上の協同運動としての資源管理型漁業の推進、第二に海を環境を守り漁村の活性化を進める運動として漁場環境の保全と豊かな漁村づくりの推進、第三に漁協の組織・運営・事業を強化する運動と

して時代の変化に対応し自立できる漁協づくりの推進、がその内容となっております。

とりわけ、漁業・漁協をめぐる情勢が厳しければ厳しいほど、この運動の中核となる漁協の組織・事業の改革を意識しなければなりません。そのため、組織強化につきましても特別決議として採択したわけであります。システム上の取組をさらに促進し支援するため、制度改正に取り組みでまいる所存であります。その第一は本年三月末に期限切れとなる漁協合併助成法の延長、第二は水協法について組織強化につながる所要の改正であります。私は第四回全国漁協大会の挨拶でふれましたが、具体的実践に取り組み以外にこの難局を克服する手だてはないとさえ思うのであります。私達は新たな運動方針の実践に果敢に取り組み、二十一世紀を展望した漁業の再構築と活力ある漁村づくりに邁進していくことが重要であります。

次に差し迫った問題として日韓漁業問題については、新たな自主規制措置の実施後も遺憾ながら違反操業が改善されず、むしろ悪化しております。このような現状を踏まえ、深刻化している事態を一步でも改善に向け前進させ、領土問題で進展しない二百海里全面適用運動の過渡的措置として、昨年五月の本会通常総会で特別決議した「資源管理水域」が残された唯一の方策であると考えます。これは新たに資源の保護・管理が必要とされる水域を設け、資源の動向を動察し、一定のルールの下に操業を行うことを基本とするものであります。

昨年は当水域の創設をめざす元年として、水域設定の考え方について政府・国会をはじめ韓国の関係団体の理解を得るための働きかけを行ってまいりました。本年は、これを政府の方針として位置づけることをめざし、積極的な運動を展開する決意であります。

次にガット・ウルグアイ・ラウンド交渉は、いよいよ大詰めを迎えておりますが、引き続きIQ制度の堅持を基本に最大限の努力をしていく所存であります。

最後に、本会は創立四十周年を迎えました。この間、会員各位は多岐関係機関の暖かいご支援、ご協力により幾多の困難を克服し、今日に至っております。これを契機に、決意を新たに第四回全国漁協大会の運動方針の具体的実践活動と本会経営基盤の拡充強化に取り組みでまいる所存でありますので、よろしくお願いいたします。

本年が全国の漁協系統組織にとって新たな飛躍の年となりますよう祈念いたし、新年のご挨拶といたします。

原点をふまえて前進



全国漁業共済組合連合会
全国共済水産業
協同組合連合会
会長理事 伊東 正義

全国の皆さん、明けましておめでとうござい
す。

漁業情勢が依然としてきびしいなか、昨年はI
CA大会、ICIF総会など協同組合に関する国
際会議が東京で相次ぎ開催されるという意義深い
年となりました。さらに第四回全国漁協大会では、
むこう三か年間の新しい運動方針が打ち出され、
組合員の漁業経営と暮らしをまもる「漁協共済」
も、その重要課題の一つとして取り組む決意を新
たにしたことは、まことに心強いかぎりでありま
す。

「漁協共済」のこの取り組みのうち、「ぎよさ
い」につきましては、不漁や災害に対する多額の
共済金の支払いを通じて、漁業者の経営安定に寄
与し、制度への認識がますます深められているお
り、「ジャンプ・アップぎよさい」運動の四年間
の成果をふまえて、ひきつづき制度の高度利用を
めざした新しい三か年運動を発足させようとして

年頭挨拶



兵庫県信用漁業
協同組合連合会
会長理事
木下 清

新年あけましておめでとうござい
ます。平成五
年の年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申しあ
げます。

昨年をふり返ってみますと、わが国経済は、バ
ブル調整の影響で、年明けより設備投資や個人消
費の低迷が続く中、佐川急便・皇民党事件による

おります。さらに多くの漁協が、不漁や災害に備
えるため、「ぎよさい」を漁協みずからの事業と
して取り組むよう、運動を強力に展開してまいり
たいと存じます。

また、「漁協の共済」につきましては、漁協元
受け体制のもとで、「漁協の共済躍進三か年計画」
を推進し、「チャレンジ」を合言葉に「躍進運動」
の総仕上げに邁進していったところであります。な
組合員の暮らしの保障を万全にするためには、な
お漁協を主役とする共済事業の取り組みを進め、
事業量の飛躍的な拡大を図ることが不可欠となり
ます。このため、新しい三か年計画を策定し、ひ
きつづき使命達成へ全力を尽くしてゆかなければ
ならないと考えます。

さらに漁業者の老後生活の安定をめざして一昨
年発足した「なぎさ年金」につきましては、漁協
系統を挙げて大きく育ててゆくとともに、従来か
らの「漁業者年金」につきましても、加入者数の
拡大と年金額の増額運動の強力な展開を期してい
と存じます。

漁協運動の原点であるたすけあいの精神をあら
ためて喚び起こすとともに、「漁協共済」が明日
の漁村にどんな役割を果たしうるか、そのためみ
ずからに何を課すべきかを問い直しつつ、皆さん
と相携え、今年も力強く前進してまいりたいと存
じます。

政局混迷などが加わり、国内景気は後退局面にて
推移しました。こうした景気の対策として、政府
は昨年三月末、「緊急経済対策」を、八月末には
「緊急総合経済対策」を打ち出し、公定歩合も四
月一日に〇・七五％、さらに七月二十七日には〇・
五％と、二度にわたって引き下げられました。

金融の自由化につきましては、昨年六月二十二
日に貯蓄貯金が創設され、また、小口M.M.C.の最
低預入限度額の撤廃により、定期貯金金利はほぼ
全面的に自由化された等、貯金金利の自由化は、
スケジュールどおり着実に進展いたしました。

一方、本県漁業の動向は、資源の減少、輸入水
産物の増加、構造的な魚価低迷等により、漁業経
営はますます深刻の度を深めております。

本県漁協信用事業は、こうした経済金融環境、
漁業経営実態の中ではありましたが、「兵庫県漁協
貯蓄八百億円達成運動」の第三年度として積極的
な推進に努めました結果、計画を上回る実績とな
りました。関係組合役職員各位のご労苦に対しま
して、あらためて厚くお礼申し上げますとともに、
引き続き、新たな決意をもって推進してまいり
所存でありますので、関係各位のご支援ご協力を
お願いする次第であります。

さて、新春を迎え、今年一年を展望いたします
とき、国内景気は住宅投資の持ち直しや公共投資
の拡大等、回復への展望も見え始めているものの、
設備投資の落ち込みに加えて、百貨店売上等個人
消費面でも減退の方向にあるなどバブル後遺症が
大きいことから、景気回復は容易でなくそのテン
ポは緩やかなものになるだろうと予想されます。

金融の自由化につきましては、いよいよ総仕上
げの段階に至ろうとする年度であり、定期性貯金
については遅くとも本年度前半までに、さらに、
当座貯金を除いた普通貯金や定期積金等その他の
貯金金利については、平成六年度前半までに完全
自由化が図られる見通しであり、これまで、定期

性貯金の自由化だけでも漁協系統の収支に大きな
影響を与えてきましたが、これがさらに流動性貯
金の自由化にまで及ぶと、そのインパクトは、大
変なものになってまいります。こうした金融自由
化の急激な進展の中、漁協信用事業が将来にわた
ってその使命と役割を果たしつつ存続・発展してい
くためには、オンラインシステムを基本に金融機
能を整備強化し、組合員のニーズにきめ細かに対
応しつつ、規模の零細性克服と経営の効率化に努
め、金融自由化の下で増高する調達コスト、機械
コストを吸収し、収支採算性を確保し得る組織体
制と経営基盤の強化に早急に取り組むことが必要
であり、なかでも、漁協信用事業の再構築は、漁
協系統組織全体にとって喫緊の課題であります。

信漁連といたしましては、昨年度より実施され
た国の施策としての「漁協事業基盤強化総合対策
事業」との整合性を図りながら、「兵庫県漁協信
用事業整備強化運動」を積極的に展開することに
よってこれら諸問題の克服に総力をあげて邁進し
てまいり所存でありますので、一層のご支援とご
協力を賜りますようお願い申しあげまして、新年
のご挨拶といたします。

ご挨拶といたします。

料金が断然安い!

船に! 車に! 携帯に!

マリネットフォン

Maya

ハイパワータイプ

コンパクトタイプ

通話料金は
船舶電話の
約 1/3

操業をより安全に! 情報交換をより正確に!

マリネットフォンは多彩な機能で操業をバックアップします。

- 海の110番が利用できます
- グループ通話が可能です
- 無線従事者の配置が不要
- 全国のNTT加入電話と通話ができます

ハイパワータイプは、市販のコードレス電話やファクシミリ等と接続できます。
詳しくは、下記までお問い合わせください。

関西マリネット株式会社

本社: 神戸市中央区港島中町6丁目9番1 神戸国際交流会館7F 〒650
大阪営業所: 大阪市北区中之島3-6-32 タイビル3F 〒530

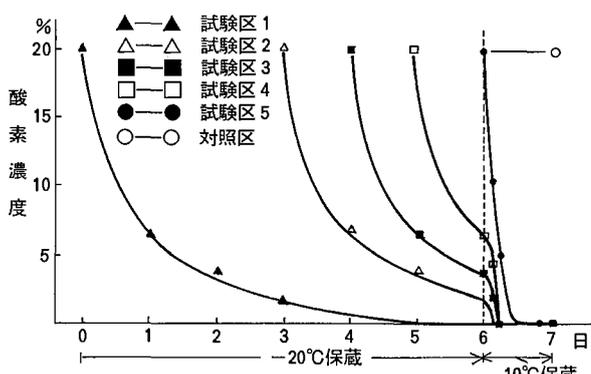
お問い合わせ・お申し込みは ☎0120-303-245 までお気軽にどうぞ。

兵庫県但馬地方では、エビ、カニ類の漁獲量が年々減少していますが、消費者のエビ、カニ類に対する需要は高く、冷凍原料を用いた加工品の開発も積極的に行われています。

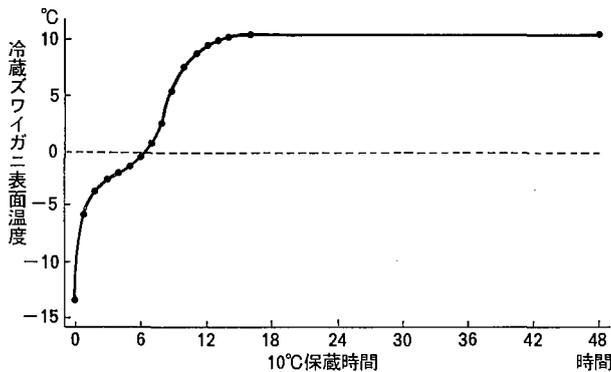
ところが、エビ、カニ類は、解凍時や冷蔵中に関節部や肉部が黒青色に変色することがあります。これはカニ肉中のアミノ酸の一種類であるチロシンと呼ばれる酵素が、体液中にあるフェノラーゼと呼ばれる酵素によって酸化され、黒色のメラニンを生成するためと言われています。

このため業界では、流通途中や店頭での解凍及び冷蔵中の黒変防止のため、酸化防止剤や漂白剤等の食品添加物を用いることがありますが、これらは冷凍原料の場合、一度解凍しないと効果がないこと、使用基準値の厳守や表示の必要性等の制約があることなどの問題点があります。

そこで本試験では、食品添加物を使用せずにエビ、カニ類の黒変を防止する方法として、冷凍状態のまま脱酸素処理を行うことにより、解凍及び冷蔵中の酸素の作用を停止させ、黒



第1図 -20℃および10℃保藏中の酸素濃度の経時変化



第2図 10℃保藏中の冷凍ズワイガニ表面温度の経時変化

変の原因とされているメラニンの生成を抑える方法について検討しました。

材料及び方法

【試料】
アラスカ産の船内冷凍切ズワイガニを脱酸素剤（低温用エージレス）とともに袋にいれ密封しました。

密封後マイナス二十℃に六日間保管したもの、試験区1、三日間保管したものを試験区2、二日間保管したものを試験区3、一日間保管したものを試験区4、密封直後のものを試験区5、脱酸素剤を入れずに密封したものを対照区としました。

【冷凍及び冷蔵中の酸素濃度の変化】
各試験区の袋中の酸素濃度を測定し、経時変化を比較しました。

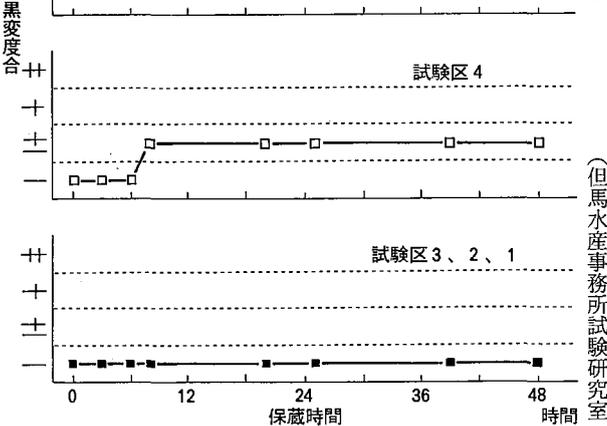
【解凍及び冷蔵中の表面品温】

各試料を十℃の恒温槽で自然解凍し、そのまま保管したときの表面品温の経時変化を測定しました。

低温脱酸素法によるエビ、カニ類の黒変防止試験

NOTE

結果及び考察
マイナス二十℃及び十℃保藏中の酸素濃度の経時変化を第1図に示しました。
マイナス二十℃冷凍保藏中の酸素濃度は、密封直後の十九・七％から徐々に減少し、十℃での自然解凍開始時にはそれぞれ〇％、一・七％、三・八％、六・五％となりました。十℃保藏中の酸素濃度は三時間後に試験区1および2が〇％、試験区3が二・〇％、試験区4が四・五％、試験区5が十・三％に低下しました。六時間後には試験区1、2、3、4が〇％、試験区5は五・一％まで低下しました。十℃保藏中の表面品温の経時変化を第2図に示しました。



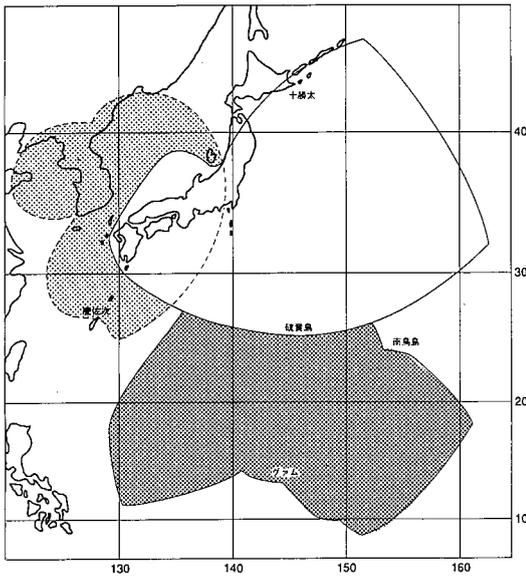
第3図 10℃保藏中の黒変度合の経時変化

黒変度合：-なし、±わずかにあり、+あり、++著しくあり

黒変の起こりやすい胴肉切口表面の温度は、十℃保藏開始後七時間で〇℃に達し解凍が終了、十二時間後には恒温槽の温度と同じになりました。
十℃保藏中の黒変度合の経時変化を第3図に示しました。
脱酸素剤を入れていない対照区は、八時間後から黒変部が認められ、四十八時間後まで経時的に増加しました。脱酸素剤を入れると同時に解凍を始めた試験区5は六時間後から黒変部が認められ、二十五時間後まで増加しましたが、その後は四十八時間後まで黒変部は増えませんでした。
脱酸素剤を入れて一日だけマイナス二十℃で保管した試験区4

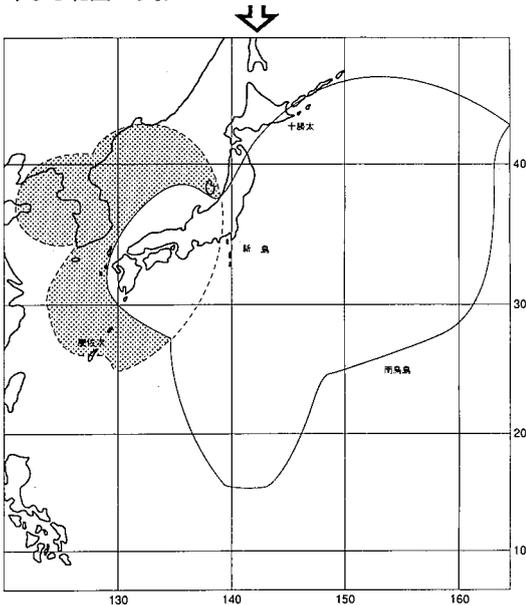
は、八時間後に黒変部が認められましたが、その後は増えませんでした。脱酸素剤を入れて二日以上マイナス二十℃で保管した試験区3、2、及び1は四十八時間後まで黒変は起こりませんでした。
以上の結果から、冷凍ズワイガニは周囲の酸素を除去することによって解凍、冷蔵中の黒変を防止できることが確かめられました。
しかしながら、試験区5のように自然解凍と脱酸素剤による酸素除去を同時に始めた場合、袋中の酸素がなくなる前に解凍が終了し黒変が発生します。また、冷凍中に酸素除去を行う場合でも、試験区4のように短期間の冷凍であれば酸素除去が不十分なため、解凍及び冷蔵中に黒変が起こります。
従って、冷凍のズワイガニもしくはこれを用いた加工品を保存する場合、空気量に応じた低温用脱酸素剤と共に密封し、二日間以上冷凍状態で保管しながら袋内の酸素を除去することによって、解凍中及び解凍後の黒変を防止出来ることがわかりました。
この方法は、ズワイガニのほかベニズワイガニやホッコクアカエビでも同じ効果のあることが確かめられています。
(但馬水産事務所試験研究室 森)

ロランC有効範囲図



(第1段階)

1993年(平成5年)7月(予定)からのロランC有効範囲(点線部分がグアム局廃止により利用できなくなる範囲です。)



(第2段階)

1994年(平成6年)10月(予定)から主局を硫黄島から新島に移設した後のロランC有効範囲
※点線で囲まれた部分は、韓国が運用するロランC(東アジアチェーン・5970)の有効範囲で従来どおりの利用ができます。

インフォメーション

海上保安庁が引き継ぎ、平成6年10月本格運用
ロランCの引き継ぎ運用と
ロランAの一部廃止について

ロランCの引き継ぎ運用について

我が国の周辺海域をカバーしている電波航法システム(航行する船舶が電波を受信して自船の位置を求めるシステム)のうち、米国が運用しているロランC(北西太平洋チェーン・九九七〇)は、我が国(海上保安庁)が引き継いで運用することになります。

なお、米国からの引き継ぎとその後運用は、次の二段階により実施します。

第一段階(引き継ぎ運用の開始)

一九九三年(平成五年)七月(予定)から十勝大局(従局)及び慶佐次局(従局)の引き継ぎ運用を開始します。この際、従来のグアム局(従局)は廃止(引き継ぎを受けられないため)されますので、有効範囲(利用範囲)が一部減少します。また、同年(平成五年)十月(予定)からは、硫黄島局(主局)及び南鳥島局(従局)の引き継ぎ運用を開始します。

第二段階(主局の位置変更)

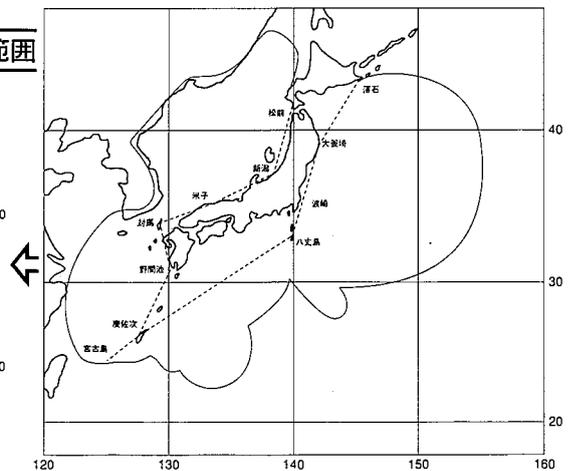
一九九四年(平成六年)十月(予定)からは硫黄島局(主局)を廃止し、新島に新たに主局を設置して運用しますので、有効範囲(利用範囲)及び受信値(LOP値等)が変わります。

ロランAの一部廃止について

海上保安庁が、従来から運用していたロランAの一部を一九九三年(平成五年)六月(予定)で廃止しますので、ロランAが利用できなくなる海域があります。廃止により、利用できなくなる海域は、主に太平洋側の海域ですので、日本海及び東シナ海等では、従来どおりの利用ができます。

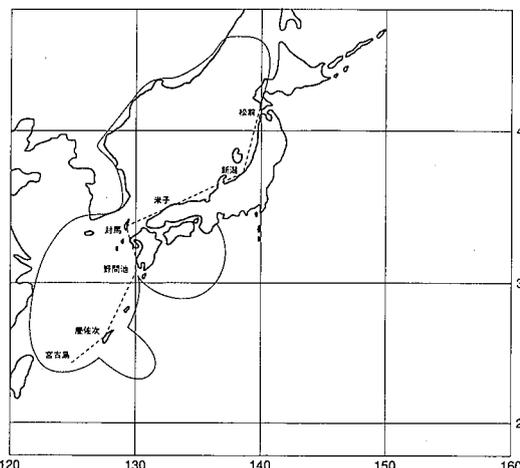
また、海上保安庁は、今後、日本周辺の全海域をロランCでカバーするよう計画しています。これに伴って、ロランAを段階的に廃止しますので、将来、ロランAはすべてなくなります。

ロランA有効範囲



現状のロランA有効範囲

1993年(平成5年)6月(予定)まで、上図の有効範囲内で利用することができます。



一部廃止後のロランA有効範囲
一九九三年(平成五年)七月(予定)からは、右図の有効範囲となります。

廃止する一部のロランA局	レイト	局名	レイト	局名
	2S1	落石-大金崎	2SO	波崎-八丈島
	2S2	大金崎-波崎	2H6	八丈島-慶佐次

TOPICS

平成4年度 淡路漁協 職員研修会 開催される

淡路漁協職員協議会と県漁連の共催による平成四年度漁協職員研修会が、去る十一月十七日、一宮町ふるさとセンターにおいて行われました。

この研修会は漁協職員の資質の向上と協同組合の意識を高めることを目的としており、漁協職員四十二名が出席し、同協議会会長の加地信次郎氏から主催者挨拶が述べられました。

研修の内容は、第一部に「海難事故の対応と防止について」のテーマで兵庫県内海漁船保険組合専務理事の岡本敏夫氏に①なぜ初期対応が大切なのか。②事故発生初期に取るべき措置等について貴重な講演をいただきました。

特に商船に比較して漁船側の対応があまりにも無防備な現状なので、事故発生初期段階から不利な状態を招くようなことを行っているのは、殆ど漁船側だということでした。



第二部では、漁業から離れた動物との触れ合いを通して協同意識を考えるに役立ったご講演を財団法人神戸王子動物園協会学芸員の亀井一成氏より「はなしかけて四十年」のオオリのメッセイジのテーマを



もって、していただきます。飼育係四十年、鉄格子をとおして出会った動物たち。ゾウ、サイ、カバ、ライオン、キリン……。そして同氏の心のなかを垣間

見たような神ちゃんことチンパンジーのお話。母親代わりになって育てた神ちゃんの思い出の紹介をスライドでビジョン。懐かしく思い出させながらの姿が印象的でした。

動物たちは、百獣の王であるライオンのそばへ近寄ろうとしない。動物も人間も仲間が自然と寄ってくるようでないとダメ。

私たちは言葉が話せる人間に生まれた幸せをも知るべきである……と四十年にわたる豊かなご体験をもたれる同氏の飼育係りとしての人生論をうかがうことができました。

兵庫県立 香住高等学校 「但州丸」 実習生激励会

去る、十月九日、兵庫県立香住高等学校漁業科三年生の実習生十四名を乗せた県立香住高等学校実習船「但州丸」は、南洋カツオ稚魚調査のため、太平洋南方海域に向け出港しました。

今回の実習は、水産業を総合的にとらえ幅広い知識の習得と、人格形勢を図り、海を恐れず、海に親しみ、海を拓く心育成と、共同生活で規律、礼儀、節度の必要性を、体験を通して学ぶ事を目的とするものであります。近年太平洋熱帯水域におけるカツオ資源は、



に従事する方等水産業界に多数就職が決まっております。学校で学ばれた知識と経験をこれからの水産業界の中で存分に発揮し、明日の豊かな漁業の発展に向けて、今後の活躍が大いに期待されています。

実習生紹介の後、但州丸指導教官今井教諭より実習航海報告、引き続き実習生を代表して尾崎正和君による挨拶がおこなわれました。実習生みなさんの卒業後については、漁業

卒業後の進路等を二ヶ月間にわたる航海の疲れも見せずに澆利とした態度で自己紹介をしました。

激励会では、漁政懇話会を代表し、酒部県漁連会長の挨拶の後、県教育委員会上田副課長、県農林水産部高畑漁港課長並びに県立香住高等学校高石校長が各々激励の言葉を述べられ、続いて実習生の紹介に入りました。

これを機会に、兵庫県漁政懇話会（県下漁協十一団体で構成）では、当日（十二月八日）チサンホテル神戸に於いて「実習生を励ます会」を開催いたしました。

「但州丸」は、母港である柴山港へ帰港途中、神戸港に寄港しました。

各国による漁獲競争の激化に伴い急激な減少を示しています。現在、西部太平洋におけるカツオの資源水準は比較的安定した状態ではあるが、近い将来国際的な資源問題として浮上してくる可能性が十分考えられます。

以上の事より、調査では、カツオ漁業の維持・発展を図り、適切な資源評価を行うために、南方海域においてカツオ稚・幼魚期における分布と生態を明らかにし、資源評価のための基本的知見を得る事を目的として掲げました。二ヶ月間の航海実習を無事に終えた「但州丸」は、母港である柴山港へ帰港途中、神戸港に寄港しました。

漁海況情報

兵庫県立水産試験場

海況

概況 水温の低下は緩やかで、平年より1℃以上も高い分布となっている。塩分は十月から高めに推移しており、平年値を約0.5上回っている。播磨灘北部沿岸では小型珪藻および大型珪藻が発生しているが、播磨灘中央部から南部にかけてはプランクトンの発生量は少なく、透明度が高く、全般的に小型珪藻の増殖が顕著でないこと、さらに大型珪藻の増殖が顕著でないことから、栄養塩濃度は先月に比べ高く、ほぼ平年並の値となっている。また先月高い値を示していた全クロロフィル量も急減し、平年値を下回るようになった。ただし灘全域に大型珪藻の発生が認められ、今後増殖する可能性もある。

水温 10m層における十一月中の水温低下は、3.0℃と小さく、平均水温は平年値を1℃以上も上回っている。灘西部では17.5℃を上回る分布も見られる。透明度 西部海域では高い値を示しており、10mを上回ることも見られるが、それ以外の海域では北部沿岸を中心に低めの値となっている。

プランクトン 北部沿岸にはタラシオシラヤキートセロス等の小型珪藻や、大型珪藻コシノディスカスが見られるが、その発生量は多くない。また灘中央部から南部に

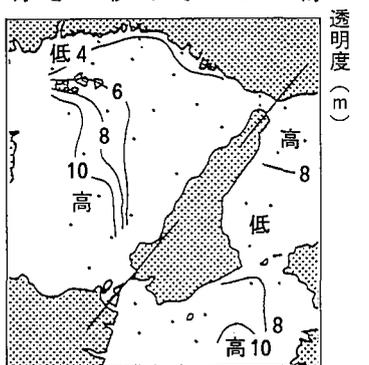
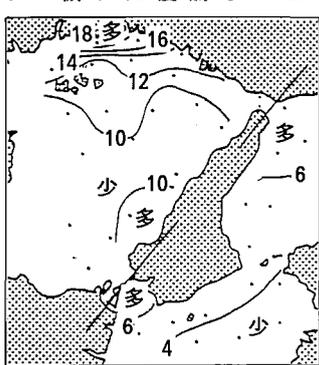
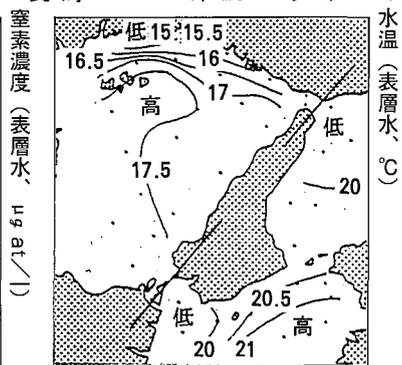
かけては、植物プランクトン水温(表層水、℃)の発生量が大変少ない。栄養塩 窒素濃度は北部沿岸域を中心に高い値を示し、燐濃度は灘全域でほぼ平年並の値である。硫酸濃度は平年に比べ、特に北部沿岸でかなり高い値となっている。

漁況

小型底曳網 明石海峡周辺を主漁場とする小型底曳網(ちん漕)では、サルエビ、メイタガレイ、マダコなどが主に漁獲されている。マダコの漁獲が再び多くなり、サルエビの漁獲も順調であるが、カレイ類の漁獲が少なく、ウマズラハギが漁獲されている。一方、板曳網ではマダイ、アナゴ、キスなどが主に漁獲されている。

一本釣・曳網 明石海峡及びその周辺海域では、タチウオ、サワラ、サゴシなどが主に漁獲されている。タチウオの漁獲は安定しているが、サワラ、サゴシの漁獲が少なく、一方、紀伊水道北部や大阪湾ではアジ、タチウオなどが主に漁獲されており、アジの漁獲が好調である。

船曳網 シラス漁は大阪湾、播磨灘ともに低水準ながら漁獲が続いた。しかし漁獲場所によっては混獲物が多く、漁獲が少ない割には単価が上がらなかった。



水温、窒素濃度および透明度の水平分布(大阪湾および紀伊水道のデータは平成4年11月12日調査分)

海区漁業調整委員会だより

十二月二十一日
兵庫県瀬戸内海々区漁業調整委員会委員協議会を県中央労働センターで開催

一、岡山・兵庫県瀬戸内海連合海区漁業調整委員会の平成五年度入会協定内容について

このことについて、協議した結果、基本的に例年どおりの内容で協定を結ぶことを確認した。

二、今後の委員会活動について
事務局より漁業権一斉切替えに伴う今後の海区漁業調整委員会の予定について説明がなされた。

三、その他
委員研修を一月十八日に開催することを決定。

十二月八日

第三六七回但馬海区漁業調整委員会を但馬水産事務所会議室で開催

一、小型いかつり漁業の許・認可取扱方針について(諮問)

許可の有効期間満了に伴うもので、審議の結果、制限又は条件のうち、集魚に使用する集魚灯装備の制限の一部を修正し、答申することに決定されました。

二、但馬海区におけるいかつり漁業の委員会指示について

指示の有効期間満了に伴うもので、審議の結果、総トン数五トン未満船のいかつり漁業について、委員会指示を発動することに決定されました。

兵庫県の3ヵ月予報

1月～3月

大阪管区気象台発表

概況 寒暖の変動が大きいでしょう。二月後半から三月前半にかけて冬型の気圧配置が強まり寒さが厳しくなる見込みです。

一月 中頃を中心に時々冬型の気圧配置となりますが、長続きはしないでしょう。

二月 前半は穏やかな日が多いでしょう。後半は冬型の気圧配置が強まって寒さが厳しく、日本海側では曇りや雪の日が多くなる見込みです。

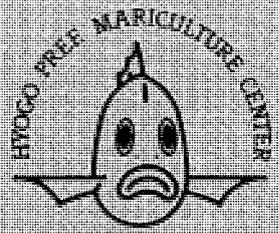
三月 引き続き寒い日が多いでしょう。中頃は移動性高気圧に覆われて寒さが緩みますが、後半には一時寒の戻りがある見込みです。

気温および降水量の予想

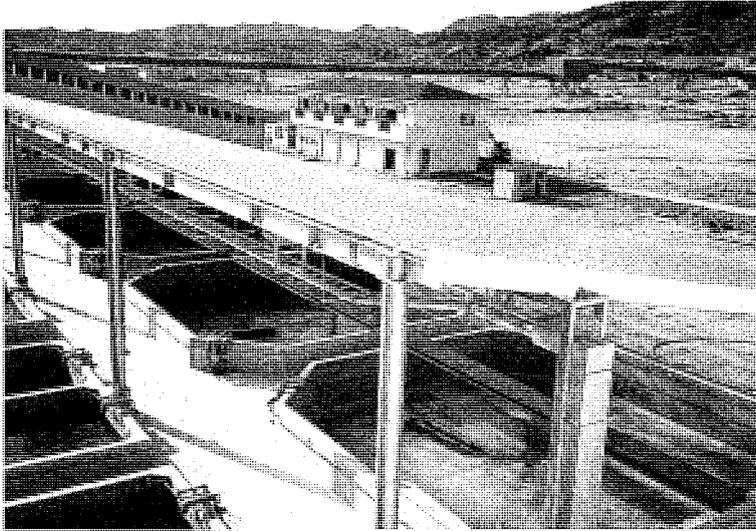
月\要素	気温	平年値(℃)	降水量	平年値(mm)
1月	平年並	豊岡	平年並	豊岡
		神戸		神戸
2月	平年並	豊岡	平年並	豊岡
		神戸		神戸
3月	平年並	豊岡	少ない	豊岡
		神戸		神戸

月平均気温および月降水量の階級区分(この基準は季節及び地域によって多少異なります)

要素・表現	高(多)い	平年並	低(少)い
気温平年差	≥+0.6℃	+0.5℃～-0.5℃	-0.6℃≥
降水量平年比	≥120%	119%～70%	69%～0%



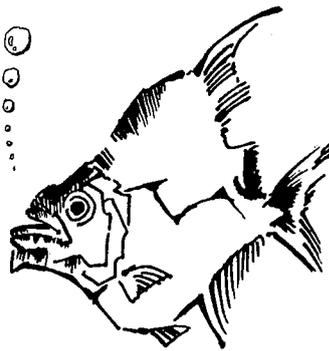
栽培漁業センターです 52



完成した津名事業場（ろ過水槽より屋外水槽・管理棟をのぞむ）

兵庫県栽培漁業協会津名事業場の建築および設備工事が、十二月十日に完成し、舗装およびフェンス等の屋外工事を残すのみとなった。リゾート開発地域のため、モダンな設計となっていて一見レジャー施設風。一月五日より職員四名にて、備品の購入、コンクリート水槽の灰汁抜き、機械設備の操作方法の確認、水槽へのエア配管設置、小道具の作成等行っていく。また、四月までに餌となるクロレラやワムシの拡大培養も行っていく。これが大変。

一方、二見本社の栽培漁業センターでは、マコガレイの種苗生産事業に取り掛かっている。十二月上旬親魚を購入し、年末に採卵を行う。採卵方法はサケの人工受精と同じやり方である。風船のように膨らんだ雌の親魚のお腹を、手を使ってやさしくボールの容器に卵を搾りだす。これに雄の精子を同様に搾りだし、卵と攪拌させ受



精させる。受精卵は、あらかじめ海水を張ったパンライト水槽に、卵塊ができないように攪拌しながら收容する。しばらくすると卵は沈下性粘着卵であるため、水槽の底に付着する。付着後流水にて卵管理を行う。卵は約一週間（水温十二度）で孵化する。仕事初めと同時にマコガレイの飼育を開始する予定である。

本年も、職員一同なお一層の努力をする所存でございますので、よろしくお願い致します。

（兵裁協 末原）

普及員だより

松葉ガニ解禁日の漁獲模様

但馬の冬の味覚の王様といわれているズワイガニ（通称「松葉ガニ」）が十一月六日から解禁となり、その日の漁獲模様をお知らせします。

但馬管内五漁協から五十九隻の沖合漁船で、合計一万三千三百九十七kgの漁獲があり、前年の一万二千五百九十六kgと比較すると六・三％の増加に当たります。また、金額は単価アップにも支えられ、前年に比べ四・三％増の一億二千九百九十一万八千円となっております。

これを漁獲別にみると、浜坂町漁協が数量で四千七百八十九kg、金額で二千四百九十九円と昨年一位の津居山港漁協を抜いています。しかし、出漁隻数が昨年に比べ五隻増えているので、一隻当たりの漁獲量は二百二十七kgと逆に昨年より減っています。

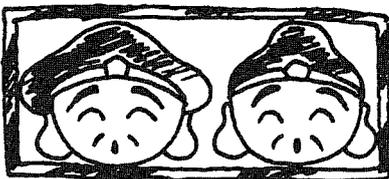
初セリの価格については、御祝儀相場も手伝って最高一匹七万円もの高値がつけました。価格の平均はオスガニで一キロ当たり一万七千三百六十六円（対前年比百十二％）メスガニで一キロ当たり八千二百二十二円（対前年比百十八％）と昨年を上回りました。

年間漁獲量の推移を過去にさかのぼってみますと、昭和三十九年度の六千四百九十六トンとピークに年々減少し、平成三年度はとうとう二百九十九トンと三トンを割り込む過去最低の記録となりました。

この減少を何とかいとめようと、県では平成三年度から「松葉ガニの里づくり」事業に取り組み、北海道から稚ガニの移植やズワイガニの住み家となる沈船魚礁の設置・広域型増殖場造成事業など積極的に進めています。

日本海のズワイガニが、我々庶民の口にも届くようになる日を夢見て、解禁日の状況を報告させていただきました。

（真水産課）



◆材 料◆ (4人分)

たちうお……………4切	白ごま……………小さじ2
ねぎ……………1本(10g)	砂糖……………小さじ1
とうがらし……………1本	ごま油……………小さじ4
しょうが……………20g	醤油……………大さじ4

● たちうおの朝鮮焼き ●



湊漁協婦人部のアイデア料理

旬の美味しい話 ③

◆作り方◆

①ねぎ・しょうがは、みじん切り、とうがらしは、輪切りにして調味料を全部まぜ合わせてこの中に、たちうおを十五分ぐらいつけておく。

②フライパンに油をひき、たちうおをいため焼きにする。
③薬味のつけ汁に②をもどしひと煮たちさせる。



生協

兵庫JCC通信
今、農協・生協では

農協

コープこうべ
「コープデイズ芦屋」がオープン
三日間で三万三千人を超える来店

十一月十一日、コープこうべの店舗「コープデイズ芦屋」がオープンし、三日間で三万三千人を超える組合員が来店しました。「品ぞろえが豊富で、買いやすい」等の開店を喜ぶ声が寄せられています。

売り場構成は、地下一階が食料品、一階は生活雑貨と服飾雑貨、二階は衣料品、三階は雑貨(寝具、文具、キッチン用品など)となっております。売り場面積は四フロア合計で約六千八百二十七平方メートルです。

「コープデイズ芦屋」は、JR芦屋駅北側にオープンしたラポルテ東館の中のキーテナント(核店舗)として、従来の「コープ芦屋」を移転・新設したもので、この度「コープデイズ」として約二倍の売り場になって生まれ変わりました。

「コープデイズ」とは暮らしの快適さと

農作業体験と交流会で
深まった産・消の相互理解



ヤマノイモを掘る参加者たち

交流会は、多紀郡篠山町内で開きました。昭和五十年から続いているこの交流会は、農村に都市の消費者を招き、農協婦人部との体験実習と話し合いを通じて、農村の実態や農業問題について相互の理解を深める

交流を通して都市と農村の相互理解を、兵庫農協婦人組織協議会と兵庫県生活協同組合連合会は「産地・消費地交流

の目的。今年も、生協コープこうべの組合員や篠山町農協婦人部員ら五十六人が参加しました。

一日目は雨の中、同町内の団野平さんの田んぼでヤマノイモの掘り取り作業を体験。また、夜は夕食を共にしながら、農協婦人部の活動や同生協の活動について相互に交流しました。

二日目は、同JA生産総合センターの婦人部実習室で、トマトケチャップ作りを実習。続いて行われた交流会のまとめでは、生協側からは「農作業の大変なことや農作物の勉強ができたし、農家の生活や農村の良さにも触れ、大変重要な経験ができた」。農協婦人部側からは「生協組合員の安心・安全な農産物を求める積極性を強く感じた」などの感想が述べられました。



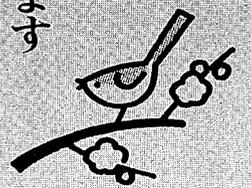
組合員で求めた健康・安心・新鮮・安心・健康の食生活。店内はたくさんあったおもしろい・住みやすい・快適な雰囲気。上質の普段の暮らしを総合的に提案する大型店のことです。

この「コープデイズ芦屋」は、二年前にできた「コープデイズ神戸西」に続く、二号店にあたります。

「コープデイズ芦屋」のあるラポルテ東館には、ほかにもSeedienがあるうえ、コープデイズのフロアの中にもジュンク堂、寿司の「北海」などを導入し、地域の商店街との共存を重視しています。

謹賀新年

本年もよろしくお願ひ申し上げます



兵庫県漁業協同組合連合会

会長理事 酒部 龍三
専務理事 青 正輔
常務理事 林 一成
〒652 神戸市兵庫区中之島二丁目一
電話(〇七八)六五二一三四二四

(財) 兵庫県栽培漁業協会

理事長 酒部 龍三
専務理事 田寺 伸彦
〒674 明石市二見町南二見三丁目一
電話(〇七八)九四三二八二二三

兵庫県信用漁業

協同組合連合会

会長理事 木下 清
専務理事 天野 栄蔵
〒652 神戸市兵庫区中之島二丁目一
電話(〇七八)六八一八八八五

兵庫県内海漁船保険組合

組合長理事 鯛 正次郎
専務理事 岡本 敏夫
〒650 神戸市中央区中山手通七丁目
電話(〇七八)三六一八二一三七

兵庫県漁業共済組合

組合長理事 吉岡 修一
専務理事 坂井 登
〒652 神戸市兵庫区中之島二丁目一
電話(〇七八)六八一八八七〇

但馬漁船保険組合

組合長理事 村瀬 和夫
専務理事 山脇 日出男
〒669-65 城崎郡香住町香住一八五丁目四
電話(〇七九六)三六一二二三

兵庫県漁業信用基金協会

理事長 津田 貞之
専務理事 藤原 力
〒652 神戸市兵庫区中之島二丁目一
電話(〇七八)六八一八八四三

(財) 兵庫県水産公害対策基金

役員 一同
〒652 神戸市兵庫区中之島二丁目一
電話(〇七八)六五二一六九二二

(財) 兵庫県水産振興基金

役員 一同
〒652 神戸市兵庫区中之島二丁目一
電話(〇七八)六八一八八七九

兵庫県瀬戸内海漁業操業安全協会

会長 森 吉一
事務局長 岩間 省三
〒650 神戸市兵庫区中之島二丁目一
電話(〇七八)六八一八三三七三

兵庫県漁港協会

会長 青山 幸男
事務局長 杉本 幹夫
〒650 神戸市中央区北長狭通五丁目五番一八
林業会館四〇四号
電話(〇七八)三五二一六一〇七

兵庫漁業協同組合

組合長理事 塩谷 保夫
神戸市兵庫区吉田町三十七番二九
電話(〇七八)六七一一七二九八

神戸市漁業協同組合

組合長理事 山田 春三
神戸市垂水区平磯三一一番一〇
電話(〇七八)七〇六一〇四五六

東明石浦漁業協同組合

組合長理事 村上 岩光
明石市中崎二丁目二六
電話(〇七八)九三二一一五二一

明石浦漁業協同組合

組合長理事 炭谷 恒男
明石市岬町三三一
電話(〇七八)九二二一七七二

林崎漁業協同組合

組合長理事 石井 一朗
明石市林三一九一七
電話(〇七八)九三二二五二〇

江井島漁業協同組合

組合長理事 橋 太三
明石市大久保町江井島四一八番一六
電話(〇七八)九四六一三三三

魚住漁業協同組合

組合長理事 竹本 昭六
明石市魚住町中尾八九一
電話(〇七八)九四六一〇三九四

東二見漁業協同組合

組合長理事 岩佐 十郎
明石市二見町東二見二〇一九
電話(〇七八)九四二二二〇〇

西二見漁業協同組合

組合長理事 大上 正一
明石市二見町西二見二〇〇三二二
電話(〇七八)九四三一二〇五

播磨町漁業協同組合

組合長理事 筒井 宗夫
加古郡播磨町古宮七六八
電話(〇七八)九四二一九二二

別府町漁業協同組合

組合長理事 岩崎 堯一
加古川市別府町新野辺一九六三
電話(〇七九四)三五〇四二二

尾上漁業協同組合

組合長理事 森川 福見
加古川市尾上町池田八二〇一
電話(〇七九四)二四一〇〇四三

高砂漁業協同組合

組合長理事 白川 定男
高砂市高砂町材木町一九八
電話(〇七九四)四二〇二七八

荒井漁業協同組合

組合長理事 石原 貞夫
高砂市荒井町南栄町三一〇
電話(〇七九四)四二一三五八五

伊保漁業協同組合

組合長理事 早川 正一
高砂市高須一八八
電話(〇七九四)四八一五三〇〇

曾根町漁業協同組合

組合長理事 古門 信一郎
高砂市曾根町三三三三三〇
電話(〇七九四)四七一七七三

大塩町漁業協同組合

組合長理事 濱野 久良
姫路市大塩町二四二一四
電話(〇七九二)五四一五五三

の形漁業協同組合

組合長理事 中沢 卓生
姫路市の形町福泊四九二二二
電話(〇七九二)五四一四二七二

八木漁業協同組合

組合長理事 須多 和秀
姫路市木場一三七八一
電話(〇七九二)四五二八八四〇

白浜漁業協同組合

組合長理事 浜田 繁喜
姫路市白浜町丙六二二
電話(〇七九二)四五二〇三五

妻鹿漁業協同組合

組合長理事 金澤 義之
姫路市飾磨区妻鹿七九一一二
電話(〇七九二)四五二一五四二

阿成漁業協同組合

組合長理事 中野 昭道
姫路市飾磨区阿成一二七七
電話(〇七九二)三五一五八三〇

飾磨漁業協同組合

組合長理事 釣 秀雄
姫路市飾磨区大浜三〇
電話(〇七九二)三五一〇九〇一

広畑漁業協同組合

組合長理事 吉田 稔彦
姫路市広畑区新町一六
電話(〇七九二)三六一五五四四

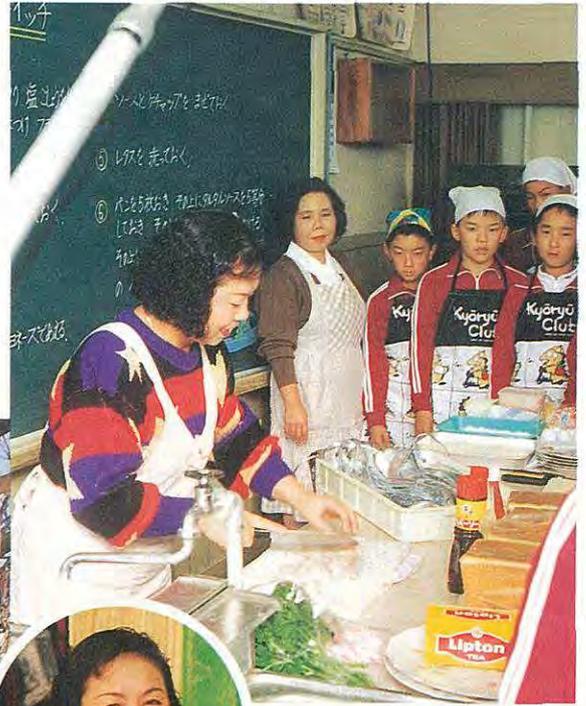
大津漁業協同組合

組合長理事 高田 保男
姫路市大津区勤兵衛町一五五
電話(〇七九二)三六一五三三三

<p>網干漁業協同組合 組合長理事 塚 瀬 三代司 姫路市網干区興浜二〇九三一一三三 電話(〇七九二)七四一〇三〇四</p>	<p>福浦漁業協同組合 組合長理事 有 吉 智 赤穂市福浦三七九一一 電話(〇七九二)四三〇六〇九</p>	<p>佐野漁業協同組合 組合長理事 島 田 正 夫 津名郡津名町佐野二〇二九一二 電話(〇七九九)六五〇〇五四</p>	<p>室津浦漁業協同組合 組合長理事 岡 野 修 津名郡北淡町室津二四二九一八 電話(〇七九九)八四一〇一〇四</p>	<p>津居山港漁業協同組合 組合長理事 木 下 清 豊岡市津居山三二七 電話(〇七九〇)二八二五三三</p>
<p>家島漁業協同組合 組合長理事 中 村 庄 助 飾磨郡家島町宮一〇一一 電話(〇七九三)五〇〇〇七</p>	<p>由良町中央漁業協同組合 組合長理事 社 家 美和男 洲本市由良一四一五二 電話(〇七九九)二七〇五五五</p>	<p>釜口漁業協同組合 組合長代行 川 西 實 利 津名郡東浦町釜口四二五 電話(〇七九九)七四二五三六</p>	<p>一宮町漁業協同組合 組合長理事 社 領 学 津名郡一宮町郡家三三一一 電話(〇七九九)八五〇〇〇二</p>	<p>竹野浜漁業協同組合 組合長理事 片 山 平 嗣 城崎郡竹野町竹野五〇五六 電話(〇七九〇)四七二二八八</p>
<p>坊勢漁業協同組合 組合長理事 上 村 孝 一 飾磨郡家島町坊勢六九七 電話(〇七九三)六〇〇三一</p>	<p>由良漁業協同組合 組合長理事 岩 下 亮 一 洲本市由良一六二二三 電話(〇七九九)二七〇〇五一</p>	<p>仮屋漁業協同組合 組合長理事 相 田 孝 津名郡東浦町仮屋二二二一 電話(〇七九九)七四二〇五七</p>	<p>五色町漁業協同組合 組合長理事 柳 里 津名郡五色町都志方才四九四一 電話(〇七九九)三三〇〇五九</p>	<p>柴山港漁業協同組合 組合長理事 村 瀬 和 夫 城崎郡香住町沖浦九一一八 電話(〇七九〇)三七〇三〇一</p>
<p>苜屋漁業協同組合 組合長理事 榊 野 政 一 揖保郡御津町苜屋六八二 電話(〇七九三)二〇五八六</p>	<p>東由良町漁業協同組合 組合長理事 樫 本 實 洲本市由良四一六一七 電話(〇七九九)二七〇二二三</p>	<p>森漁業協同組合 組合長理事 森 吉 一 津名郡淡路町久留麻二〇五十五 電話(〇七九九)七四二二〇五</p>	<p>湊漁業協同組合 組合長理事 杉 谷 佳 数 三原郡西淡町湊一〇〇〇 電話(〇七九九)三六一二〇一〇</p>	<p>香住町漁業協同組合 組合長理事 吉 岡 修 一 城崎郡香住町若松七四七 電話(〇七九〇)三六一三三三</p>
<p>若見漁業協同組合 組合長理事 神 頭 宇 市 揖保郡御津町若見一三〇八一五 電話(〇七九三)二〇〇二四</p>	<p>洲本漁業協同組合 組合長理事 鯛 正 次 郎 洲本市海岸通一六一一八 電話(〇七九九)二二一〇五六八</p>	<p>浦漁業協同組合 組合長理事 新 阜 電 吉 津名郡東浦町浦八四二二三 電話(〇七九九)七四一三三〇一</p>	<p>丸山漁業協同組合 組合長理事 小 川 守 男 三原郡西淡町阿那賀一四六三六 電話(〇七九九)三九一〇〇五</p>	<p>浜坂町漁業協同組合 組合長理事 森 田 國 男 美方郡浜坂町若屋六六一 電話(〇七九六)二二三二〇二〇</p>
<p>室津漁業協同組合 組合長理事 中 川 三 二 揖保郡御津町室津四九三一一地先 電話(〇七九三)四一〇三三</p>	<p>炬口漁業協同組合 組合長理事 西 岡 美 彰 洲本市炬口一一一一 電話(〇七九九)二二一〇三六七</p>	<p>淡路町漁業協同組合 組合長理事 岩 城 賢 治 津名郡淡路町岩屋一四一四一 電話(〇七九九)七二一三〇四六</p>	<p>阿那賀漁業協同組合 組合長理事 坂 口 美 之 助 三原郡西淡町阿那賀九八三三三 電話(〇七九九)三九一〇一〇</p>	<p>由良町漁業協同組合連合会 会長理事 樫 本 實 洲本市由良二六一二三 電話(〇七九九)二七一〇六〇</p>
<p>相生漁業協同組合 組合長理事 鳥 井 勝 明 相生市相生三一四一一 電話(〇七九二)二一〇三四四</p>	<p>塩田漁業協同組合 組合長理事 福 谷 良 重 津名郡津名町塩田六一五一四 電話(〇七九九)六二一〇七四</p>	<p>富島漁業協同組合 組合長理事 阿 部 春 雄 津名郡北淡町富島字小倉浜九四〇 電話(〇七九九)八二一〇〇一八</p>	<p>福良漁業協同組合 組合長理事 酒 部 龍 三 三原郡南淡町福良乙一六五一一二 電話(〇七九九)五二一〇六四</p>	<p>明石市水産加工業協同組合 組合長理事 井 上 角 一 明石市林三二五二七 電話(〇七八)九二二三三六六</p>
<p>坂越漁業協同組合 組合長理事 江 崎 巖 赤穂市坂越七九五一一 電話(〇七九二)八八八〇四五</p>	<p>志筑浦漁業協同組合 組合長理事 柏 木 和 三 郎 津名郡津名町志筑三三二八一三 電話(〇七九九)六二一〇六九</p>	<p>浅野浦漁業協同組合 組合長理事 森 侑 津名郡北淡町斗ノ内二五三 電話(〇七九九)八二一〇〇六四</p>	<p>南淡漁業協同組合 組合長理事 奥 野 進 三原郡南淡町灘土生四五 電話(〇七九九)五六一〇〇〇二</p>	<p>全淡水産加工業協同組合 組合長理事 柴 田 武 津名郡津名町佐野二七八一一 電話(〇七九九)六五一一〇七〇</p>
<p>赤穂漁業協同組合 組合長理事 耳 田 龍 夫 赤穂市御崎五〇 電話(〇七九二)四五一三六〇</p>	<p>生穂漁業協同組合 組合長理事 松 原 幸 次 津名郡津名町生穂一五五三二七 電話(〇七九九)六四一〇一〇七</p>	<p>育波浦漁業協同組合 組合長理事 嵐 操 津名郡北淡町育波一四八一一三 電話(〇七九九)八四一〇〇三一</p>	<p>沼島漁業協同組合 組合長理事 青 石 協 三原郡南淡町沼島一三六八一 電話(〇七九九)五七一〇二四六</p>	<p>香住町水産加工業協同組合 組合長理事 田 中 馨 城崎郡香住町香住一八五四 電話(〇七九〇)三六一二〇三</p>

● サンテレビの

こちら 海です




Pisue Saito

～腕もピカいち
アイデアもピカいち～

料理上手のお母さん

～淡路島・三原郡西淡町～

'92.12月27日放送
(第796回)

ロケだより

以前淡路で面白い話を聞きまし
た。それは淡路の人間はケセラ・
セラだと云うのです。つまり三毛
作地帯を有し温暖で、いつもあま
り自然の厳しさを感じずに暮らせ
るからだそうです。でもこの話を
してくれたのは、大阪湾に面した
東浦の人です。今回取材にお伺い
したのは三原郡の西淡町。西淡町
の冬の海は、先の話はまったく通
用しません。行った日も日本海の
冬を思わせる波風・西淡町と大阪
湾に面した南淡町とは、となりの
町でもシャツ二枚は違うと云う冬
の厳しさがあるそうです。だから
こそ丸山漁協の基幹漁業も云える
ワカメの成育もよく味もよいと、
小川組合長のお話に、ナルホドと
納得した事でした。そしてとても
料理が上手いと評判の管 晴美さ
んの御主人も丸山の漁師さん。御
主人はワカメでなくて周年、タチ
ウオ漁をしているベテランの海の
男です。御主人が釣って来られる
タチウオの中で小ブリの市に出し
ても安いので、と云うタチウオが
奥さんの料理の材料。晴美さんは
その日の出荷しなかったタチウオ
を全部三枚におろし冷凍で保存。
これを材料に次から次とアイデア
料理。タチウオのサンドイッチ
“タチウオのピザ” タチウオ
の中華風、そのレパートリーは数
えられない程。その上味もバツグ
ン。いつも、魚のアイデアコンク
ールでは賞をもらう程です。家族は

御主人と長女の千宝ちゃん、芝犬
が二匹（長男の一さんは成人して
島外）。タチウオの骨は干して家
族の一員の芝犬の御馳走。家族に
あまり手がかからなくなり、合間
にワカメの芯又キの仕事もこなす
働き者の晴美さん。このワカメの
加工場の仲間が晴美さんによると
味の実験台だとか：新しい料理が
浮かぶと味見をしてもらい、さら
に工夫をするのだそうです。タチ
ウオのサンドイッチは、三枚下ろ
し、タチウオをパンの長さに合わ
せて切り、フライに、それを野菜
と一緒にトーストパンにはさま、
ケチャップとトンカツソースのタ
レをつけサンドイッチに、丸山小
学校の子供達に挑戦してもらいま
したがハンバーグみたいと仲々大
好評。ピザもバターでソテーした
ジャガイモとタチウオをピザに焼
くのが新鮮なアイデア、これもウ
ンと思わず味でした。お母さん
の台所に立つ時間が長い程、子供
に与える精神衛生が良いと云われ
ますが、正にその通り、長女の千
宝ちゃんの小学校の作文に、食卓
が笑っているとありましたが、家族
の健康はお母さんの料理にありを
地で行くような管さん一家、西淡
町の冬の海の厳しさと暖かい家族
にふれ寒さも忘れる取材でした。
次回、平成五年一月二十四日放
送は、淡路島の七福神めぐりの模
様をレポートします。